



# 菊池市立菊池北中学校グランドデザイン



- ◇ 安全・安心に過ごせる学校
- ◇ 生徒と教職員が、ともに伸びる学校
- ◇ 生徒と教職員が、ともに創る学校

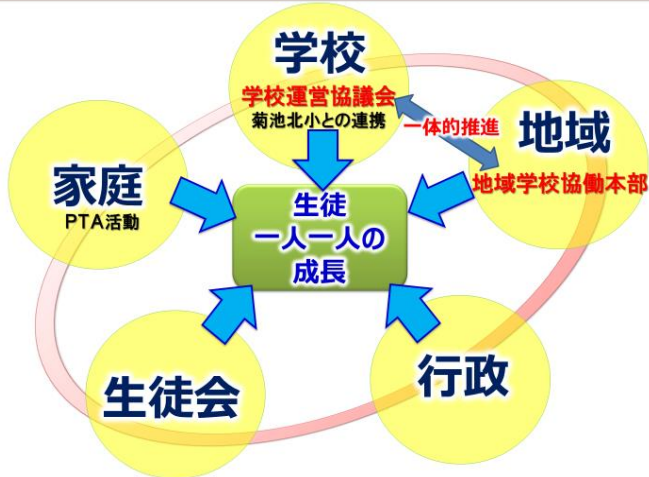
経営方針

## 【生徒会目標】

Only One

～一人一人が輝く、新たな北中へ

チーム北中で連携・協働して取組→検証→改善を繰り返す、目標達成



## 【検証】

- ・授業力(CM、i-check、定期考査、学力調査)
- ・学級力(CM、i-check)
- ・学校評価、教育指導・行事の反省、日々の対話

## 【本校の精神的支柱である北中文化の確かな継承と発展】

「菊心魂」「北中綱領」「北中七則」

目指す学校像・教師像・生徒像

S45. 4. 1制定

## 【学校教育目標】

# 北中から世界へ

～今以上の自分に向かって～

## 【すべての学びを通じて育む資質・能力】

グリット

# GRIT

(やり抜く力)

## 【学びのポイント「3つのK」】

# 好奇心・考動・協働

法令、県の計画等

- ◇ 日本国憲法、教育基本法、学校教育法 学習指導要領 等
- ◇ 第3期くまもと「夢への架け橋」教育プラン 「夢を実現し、未来を創る 熊本の人づくり」
- ◇ 「熊本の学び」の理念 熊本のすべての子供たちが、「学ぶ意味」を問いつながら、「能動的に学び続ける力」を身に付けることを目指します。
  - ・熊本の学び推進プラン
  - ・「熊本の学び」アクションプロジェクト
- ◇ 菊池教育事務所取組の方向 夢を実現し 未来を創る 菊池っ子の育成 ～誰一人取り残さない菊池の教育～

菊池市の計画・重点等

- ◇ 菊池市教育大綱
- ◇ 第3期菊池市教育振興基本計画
- ◇ R4菊池市教育委員会教育目標 「郷土が人を育み 人が郷土を育む 文教のまち菊池」の教育理念を礎に、自らの未来を切り拓き、持続可能な社会をつくる子どもを育成する
- ◇ R4年の重点「改革の年」
  - ・部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくす取組の推進
  - ・働き方改革
  - ・授業改革：主体的・対話的で深い学びの実現
  - ・学校の取組をESDの視点で見直し、SDGsを実現に向けた活動
  - ・不祥事防止

- ・誰一人取り残すことなく学ぶ喜びを保障～北中で学びたい・通わせたい・勤務したいと思える学校～
- ・特別支援教育の視点を踏まえた学校～誰もが分け隔てなく自分らしく生き、ともに学びともに育つ取組～
- ・人権尊重の精神に立った安全・安心に過ごせる学校～部落差別をはじめとするあらゆる差別といじめをなくす取組～

4 質の高い教育をみんなに



10 人や国の不平等をなくそう



16 平和と公正をすべての人に



## GRITと3つのKとは

- ・グリットとは、やり抜く力。困難にもめげず立ち直る力、自ら目標を見つけて取組む自発性、最後までやり遂げる力など、生涯に渡って役立つ力です。「GRIT」しましょう。
- ・3つのKとは、
  - K「好奇心」…知的好奇心を揺さぶる課題に取り組む
  - K「考動」…目標に向かって、まずは自分で考えて行動・学習
  - K「協働」…お互いの考えを出し合い、協力して課題を解決
- ・「チーム学習」による学校の組織的教育力・授業力の向上
- ・実践後は、今以上の自分に向かって振り返りや反省を行い、成果と課題を明らかにして次の取組を考えます。

## 学校教育目標に込めた思い

- ・学校教育目標は、北中文化、チーム北中の思い等を踏まえ設定しました。世界情勢の影響を受ける現代社会。義務教育最後の3年間で、子供たちに世界や社会に羽ばたく基礎となる力、北中から世界を世界から北中を見る力を育むことは、私たち大人の使命です。子供たちが「北中から世界へ」と羽ばたけるよう、今の北中だからこそできる教育に取り組めます。
- ・本校生徒の伸びしろは、無限大です。「今」以上の「自分」を目指して、まずは少し高い目標を設定し、チャレンジを楽しみ、小さな成功体験を積み重ねましょう。その一歩は、世界につながっています。偉人の多くも、試行錯誤を繰り返して、失敗や困難に何度もぶつかってもあきらめず、粘り強く時間をかけて努力を続け成果を出しました。自分と仲間を信じて学び続けましょう。

## 目標達成に向けた重点取組

- ・授業は、「教室」と「世界や社会」をつなぐ「窓」。先生と生徒が単元のゴールの姿や学び方を共有し、ともに創る授業
- ・自分の考えや感想を書く・語る場を数多く設定。「授業」「やりとり帳」「応募(万句のふるさと菊池、少年の主張等)」など
- ・読書。全校生徒124名と全職員で、年間1万冊読書する
- ・習慣は、第二の天性。学習・挨拶・掃除の「よき習慣」を定着
- ・挨拶は、地域の方や来校者に対して、立ち止まって元気よく等
- ・SDGs17のゴールと、授業、学級・生徒会活動、行事、職員会議の提案を関連付け、何のためにやるのか「価値付け」する
- ・「菊づくり」「花いっぱい運動」など、地域と連携した環境づくり